

科目名 (英)	社会はりきゅう学 I Social Acupuncture and Moxibustion I	必修 選択	必修	年次	1年次	担当教員
学科・コース	鍼灸科	授業形態	講義	総時間 (単位)	30 1	開講区分 曜日・時限
<p>【授業の学習内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会はりきゅう学では3年間の学生生活はりきゅう師の仕事の理解、自身の目指す「はり師・きゅう師」像、そして将来のビジョンについて主体的に設計し、判断する能力を養う科目である。 ・社会はりきゅう学 I では1年次に必要とされる専門職を目指す学生の姿勢や態度、学校生活、学びの方法や技法について学習する。 ・研修会やセミナーに参加し、鍼灸について更なる関心の喚起を促す。 <p>【到達目標】</p> <p><具体的な目標></p> <ol style="list-style-type: none"> ①目標設定、目標達成に必要なプロセスについて説明できる。 ②将来ビジョン(目標)を設計できる。 ③目指すはり師・きゅう師像を説明することができる。 ④夢を実現するために必要な学びの姿勢や態度を身につけ、行動を習慣化することができる。 						

授業計画・内容	
1回目	長い視点で目標を達成するために必要なキャリアの築き方を説明できる。
2回目	先輩から学ぶ(1)目標を実現するために必要な事を説明できる(①)。
3回目	過去の行動や判断基準をもとに自分が取りやすい行動について認識する。他者と協働するために必要な事を説明できる。
4回目	将来の目標(ビジョン)作成と目標を実現するための取り組みを説明できる。
5回目	自分に必要な能力を身につけるための方法を説明できる。
6回目	短期的な視点(1年～3年単位)で習得が必要な能力について説明できる。
7回目	先輩から学ぶ(2)目標を実現するために必要な事を説明できる(②)。
8回目	長期的な視点(10年単位)で習得したいと思う能力について説明できる。
9回目	先人から学ぶ 目標を実現できた理由を説明できる。
10回目	ストレスへの対処法を説明できる。
11回目	先輩から学ぶ(3)目標を実現するために必要な事を説明できる(③)。
12回目	論理的思考の概要を説明できる。
13回目	目標を実現するために人に伝える方法を説明できる。
14回目	これまでの学びから現時点での自分の夢を形(言語化)にすることができる。
15回目	これまでの学びから形にした自分の夢を説明できる。
準備学習 時間外学 習	(目標①)授業終了後、学んだことや感じたこと・考えたことを振り返り、文章に書き留める。 (目標②)学んだことを自分事として捉え、普段の生活で意識して生活する。 (目標③)理想となる人物像、ありたい姿とその理由を言語化していく。
評価方法	成績の評価は、各科目の『試験』の点数で100点満点とする。 『試験』には科目試験や中間試験、小テスト等の臨時試験などが含まれる。
受講生へ のメッセー ジ	
【使用教科書・教材・参考書】	
参考書:	